

# 楠本政助と石巻の考古学

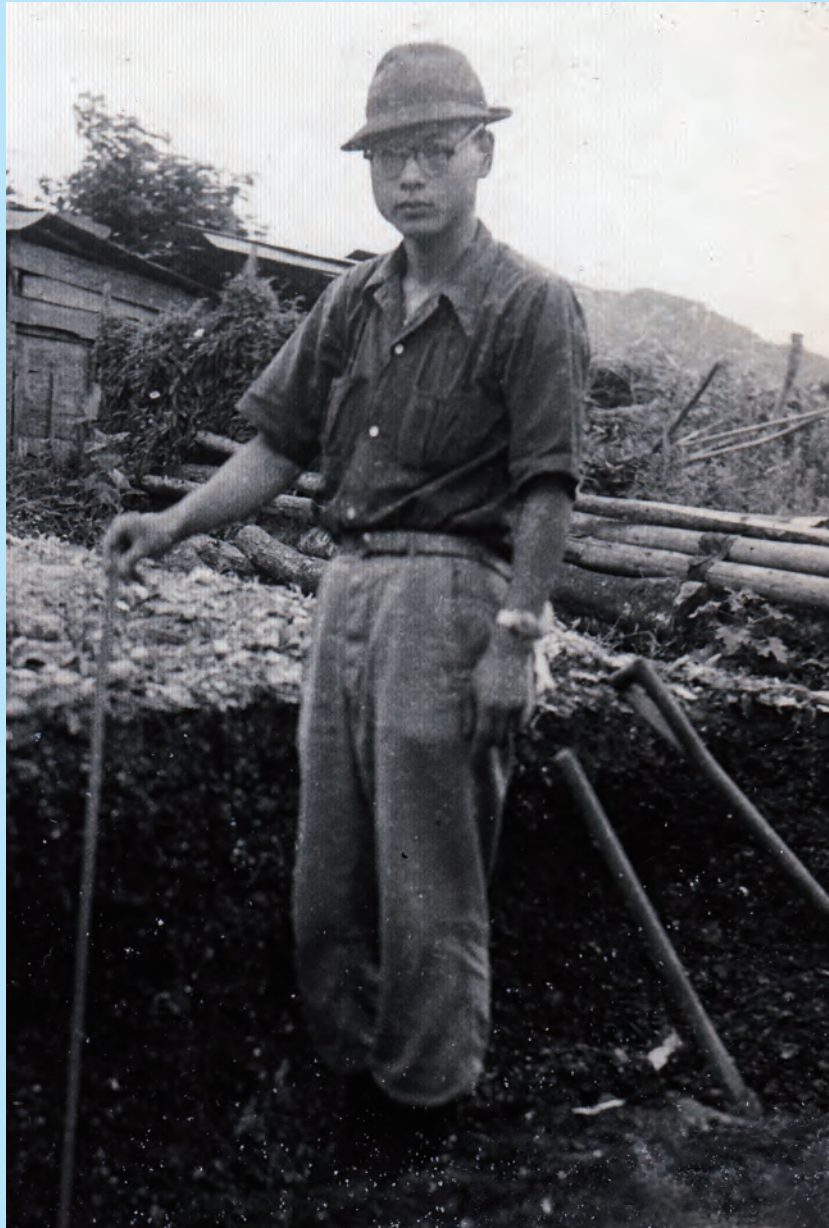
## — 縄文人の知恵にいどむ —

楠本政助(1930-2021)は、遺跡から出土する遺物の製作法や使用法を実験によって確かめる「実験考古学」と呼ばれる考古学の新分野を石巻を舞台に切り拓きました。

楠本は、釣針など漁具に関わる考古学を志し、1955年には毛利総七郎や遠藤源七が貝塚の調査研究を行う石巻へと拠点を移しました。楠本は1956年に沼津貝塚の発掘調査に着手しました。1959年に鹿の角を水につけながら削る方法を発見しました。楠本が行った数々の実験に基く研究成果は初学者にもわかりやすく示され、主著の『縄文人の知恵にいどむ』(1976年)は読書感想文の課題図書に選定され、「縄文人の釣り針」は中学校の国語教科書にも掲載されました。

本展では、2021年に他界された同氏の研究と石巻での足跡をたどります。

## 石巻市南境貝塚の調査



1958（昭和33）年

楠本の南境貝塚の発掘調査は、1958年から60年に及び、その後も1966年まで断続的に調査を行いました。この調査で出土した釣針未製品から、その製作工程を明らかにしました。また、骨角鏃こっかくぞくと呼ばれていた道具は縄文中期にさかのぼる「古式離頭銛こしきりとうもり」であることを実験を通してはじめて実証し、高く評価されました。

## 製作した釣針の実験



1997（平成9）年夏

楠本はどの種類の魚が何月ごろにどこで釣れるか、食いの良  
いしさは何か、擬餌針ぎじばりとして使えないかなど、釣針の機能と  
魚種を確かめるため、幾度となく海に出かけました。

# 楠本政助 年譜

西暦（和暦）	年齢	主なできごと
1930（昭和5）年1月11日		朝鮮大邱府で誕生
1945（昭和20）年	15	普州師範学校中退。父親の郷里宇和島着
1951（昭和26）年	21	仙台の従兄の京呉服店で働きながら、宮城県図書館で考古学を独習
1955（昭和30）年	25	石巻に転居し、衣料品行商。遠藤源七氏宅を訪問
1956（昭和31）年	26	毛利コレクション見学。沼津貝塚発掘調査
1957（昭和32）年	27	宝ヶ峯遺跡発掘調査
1958（昭和33）年	28	南境貝塚発掘調査（～1960年、以後1966年まで断続的調査） 東北大学伊東信雄教授の陸奥国分寺跡発掘調査現場を見学
1959（昭和34）年	29	「陸前沼津貝塚出土人形骨角製品」『考古学雑誌』第44巻第3号 このころ鹿角を水漬けで削る方法を発見
1960（昭和35）年	30	釣針第1号完成 「宮城県南境貝塚の離頭銚について」『東北考古学』第1輯
1964（昭和39）年	34	田代島仁斗田貝塚発掘調査
1965（昭和40）年	35	「大洞BC式に伴った角製網針について」『石器時代』第7号
1967（昭和42）年	37	『尾田峰貝塚出土遺物』（三宅宗議・樋口侃と共著）石巻古代文化研究会
1969（昭和44）年	39	「縄文中期における古式離頭銚の変遷」『古代文化』第21巻第3・4号
1973（昭和48）年	43	「仙台湾における先史漁撈文化」『矢本町史』第1巻
1974（昭和49）年	44	東北大学芹沢長介教授が楠本の研究法を「実験考古学」と評する このころ宮城教育大学講師
1976（昭和51）年	46	『縄文人の知恵にいどむ』（ちくま少年図書館31）刊行 第23回サンケイ児童出版文化賞受賞 第22回青少年読書感想文全国コンクール課題図書に選定 保呂志浜で初の公開体験授業 「縄文時代における骨角製刺突具の機能と構造」『東北考古学の諸問題』（東北考古学会）
1977（昭和52）年	47	第2回藤森栄一賞（長野県考古学会）受賞
1978（昭和53）年	48	「優れた技術を示す鹿角の漁具」『科学朝日』第38巻第9号
1979（昭和54）年	49	「鹿角製湾曲刺具の実際」『考古学ジャーナル』No.170
1980（昭和55）年	50	『縄文生活の再現—実験考古学入門』（ちくまぶっくす25）
1982（昭和57）年	52	「漁撈具とその使用実験」『季刊考古学』創刊号（雄山閣）
1983（昭和58）年	53	「製作・用法実験」『縄文文化の研究』第7巻（雄山閣）
1985（昭和60）年	55	「仙台湾の貝塚」『縄文の遺跡（東日本編）』（雄山閣）
1988（昭和63）年	58	『縄文生活の再現』（ちくま文庫） 「竪穴住居の復元」『考古学叢考』下巻（吉川弘文館）
1990（平成2）年	60	「テクノロジーの原点の探求～実験考古学が明るみに出したもの～」『現代思想』第18巻第12号
1992（平成4）年	62	平成3年度NHK東北ふるさと賞受賞
1993（平成5）年	63	「縄文人の釣り針」『中学 新しい国語1』（東京書籍）
1997（平成9）年	67	「縄文時代の漁師に学ぶ」『月刊 国語教育』2月号（東京法令出版） 所蔵品を東北歴史資料館へ楠本コレクションとして寄贈
1998（平成10）年	68	「農民に学んだ縄文の心」『東北にんげんマップ』（NHK仙台放送局編）
2011（平成23）年	81	東日本大震災による津波で自宅流出。仙台へ転居
2021（令和3）年10月6日	91	逝去